

JEBLA

ジャパンアイブロウライセンス協会

アイブロウワキシング 3 級検定試験要項



2024.2 ver

アイブロウライセンス検定は、
一般社団法人ジャパンアイブロウライセンス協会
JEBLA が認証する資格です。



アイブロウワキシング 1 級

2 級で習得した技術を基盤とし、
アイブロウデザインバランスとアイブロウメイクの基礎理論を
理解し、表現技術をさらに深め、高度なワキシング技術を習得し、
制限時間内で行えること。



アイブロウワキシング 2 級

ワキシング技術の基礎理論と基礎技術を習得し、
基本的なカウンセリング理論も理解し、
安全にワキシング技術を制限時間内で行えること。



アイブロウワキシング 3 級

美容専門学校在学生対象
アイブロウワキシングケアの十分な基礎知識があり、
スキンチェックの判断力と、安全にワキシング技術を
制限時間内に行えること。

アイブロウワキシング検定試験概要

受講資格

1 級受験者	アイブロウワキシング 2 級取得者 バングアイブロウデザイン 2 級取得者
2 級受験者	美容師国家資格取得者
3 級受験者	美容専門学校在学学生

受講料

1 級	13,200 円 (税込み)
2 級	11,000 円 (税込み)
3 級	8,800 円 (税込み)

【受講料についてのご注意】

- ・申し込み後の取消、スケジュール変更は一切お受けできません。
- ・受験料は、検定試験中止以外は理由のいかんに関わらず返金できません。
- ・振込み手数料は、受験者負担となります。

試験会場

2 級・3 級	JEBLA 各認定校指定会場にて開催
1 級	JEBLA 本部主催：東京・大阪（各試験会場にて開催）

認定バッジ発行

合格者には、デジタル認定バッジを発行致します。

受験申込みに記載したメールアドレスへ発行致しますので、記載の誤りがないようご注意ください。

※紙ベースの認定書が必要な方は、別途有料となりますので、専門用紙にて JEBLA 本部事務局までお申込み下さい。

※美容専門学校の方で合格した方には、「仮合格書」を発行致します。

美容師免許取得後に、正式なデジタル認定バッジを発行致します。

一般社団法人ジャパンアイブロウライセンス協会

〒541-0052

大阪府大阪市中央区安土町 2-3-13 大阪国際ビルディング 31 階

【お問い合わせ】TEL:06-6786-9130 FAX:06-6786-9131

URL : <https://www.eyebrow.or.jp/> 受付時間：平日 10 時～ 17 時 (祝日除く)

お申込みから合否発表まで

01

お打ち合わせ

受講コース / 商材購入数 / 人数等、オンラインまたは訪問にてお打ち合わせ。

備考

お支払いについて

お支払いのタイミングについては、各開催校毎に要相談。
(一括先払い / 役務終了の翌月払い等)

02

お申込

講習申込確認表・個人情報の取り扱いについての同意書の提出。

(受講コース / 生徒名簿 / 発注商材数・納品日の詳細をエクセルにご記入後、担当者にメールで提出。
認定校登録される学校様は、その他関係書類も一緒にご提出願います。)

03

受講商材 / テキスト等納品

お申込時にご提出いただきました内容を基に発送させていただきます。

04

講習開催

お申込時にご提出いただきました内容を基に講習させていただきます。

05

メンバーズサイト登録

検定受験時の受験票を作成する際、必要となります。

受験者様へ必ず受験前の登録案内をお願いいたします。

06

検定試験

試験当日流れについては、別紙参照 (検定日タイムスケジュール及び準備確認事項)

※欠席の場合は、試験時間までに開催校の指定連絡先までご連絡下さい。

※当日のお問い合わせについては、開催校の指定連絡先までご連絡下さい。

07

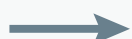
合否発表

検定の合否はメンバーズサイトにて発表。

合格後の流れ

※メンバーズサイトで全て申請可能

仮合格証発行



美容師免許取得



本合格証発行 (デジタルバッジ付与)

アイブロウワキシング検定 3級

アイブロウワキシングケアに関する基本的な技術及び知識を習得し安全に行えることの証です。

検定試験内容

合格ライン：実技試験 70 点以上 / 筆記試験 60 点以上 (各 100 点中)

筆記試験 (30 分) アイブロウデザイン理論 / ワキシング理論 / カウンセリング理論

事前審査 (30 分) ワゴンセッティング (筆記試験中に審査します) マネキンセッティング

実技試験 (35 分) ワキシング施術 / アフターカウンセリング

注意事項

- ・受験者のマナーについては、検定試験中の受験を妨げる行為配慮をもって取り組む姿勢をもって下さい。
- ・モデルについては、事前審査概要ページをご参照ください。
- ・マスク・グローブ着用は必須。
- ・爪 (ネイル) の長さは指先端から 5 mm 以内であること。

筆記検定試験内容

出題形式 択一問題・マークシート

出題内容 ・ワキシング理論・カウンセリング・実技内容

検定に必要な持参物

筆記試験 シャープペンシル又は鉛筆・消しゴム

実技試験 事前審査概要ページに記載のある施術道具一式

※会場で実技試験に準備しているものは、ベッド・電源のみになりますので、その他は持参をお願いします。

実技検定試験内容

事前審査	<ul style="list-style-type: none">■ マネキンセッティング (ワキシングができる状態・アイブロウデザイン描けている状態)■ 身だしなみチェック (事前審査詳細に記載)■ ウォーマー電源を入れておくこと (蓋をしないこと・MAX の設定にしないこと)■ 技術がすぐに行える状態であること■ マネキンセッティングにマネキンのデザインの明確性■ ワキシングを行う範囲が明確にできていること	試験官 チェックポイント (区分)
衛生	<ul style="list-style-type: none">■ 手指消毒 (除菌用ウェットティッシュ) ■ グローブ・マスクの着用	
マネキン使用 ワキシング前処理	<ul style="list-style-type: none">■ 境目カットを行うアイブロウシザーズの角度が適切であること■ ワキシングを行う範囲のプレワックスのふき取りが行えていること■ ワキシングを行う範囲にウォーミングジェルが塗布されているか■ ウォーミングジェルのふき取りが適切にできているか	第 1 工程 両眉 2 分 (片眉 1 分)
ワキシング施術工程	<ul style="list-style-type: none">■ ワックスの温度確認を行う (腕に付けておく)■ ワックスの塗布量が適切であること■ 皮膚の固定 (指の置き位置)■ ワックスの塗り方 (毛の流れに合わせて)■ ワックス塗布のバランス (デッサンから 1cm 範囲に) ※全塗布後、写真撮影■ ワックスの取り方 (毛の流れに合わせて)■ ワックスを取った後に押さえ確認	第 2 工程 両眉 6 分
ツイーザー施術	<ul style="list-style-type: none">■ ツイーザー前にオイルの塗布を行うこと■ ツイーザーの持ち方と角度■ 皮膚の固定 (指の置き位置)■ ツイーザーの毛抜き方向 (毛流れの方へ抜く)■ ツイーザー処理後、オイルのふき取りが適切に行えていること	第 3 工程 両眉 8 分 (片眉 4 分)
ワキシング後処理	<ul style="list-style-type: none">■ ワキシング後の肌に対して、冷却鎮静・収れん・保湿を適切に行うこと	第 4 工程 両眉 2 分 (片眉 1 分)
アフターカウンセリング	<ul style="list-style-type: none">■ 施術後のスキンケアについての説明を行うこと■ 注意事項シートをお渡しすること (机の上に置く)	第 5 工程 両眉 4 分 (片眉 2 分)
		第 6 工程 両眉 6 分

ワゴンセッティング

セッティング内容

※化粧品を容器へ移し替える際は品名ラベル表示必須（消毒用エタノール・精製水含む）

- 1** グローブ
※ラテックスフリーを推奨



- 2** マスク



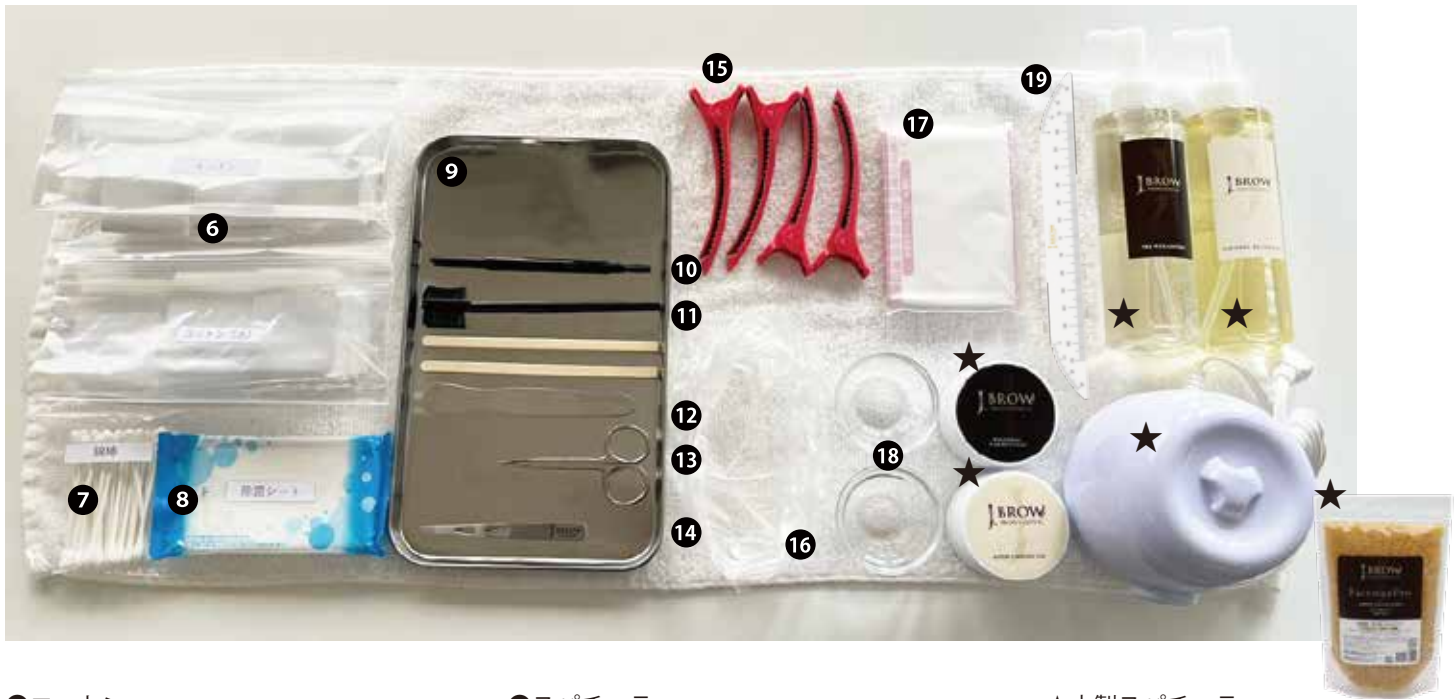
- 3** マネキン



- 4** フェイスタオル3枚



- 5** クランプ



- 6** コットン
乾いたもの・濡れコットン
それぞれ蓋つき容器に入れておくこと
※ジップロック可
- 7** 綿棒
蓋つき容器に入れておくこと
※ジップロック可
- 8** 消毒剤
除菌用ウェットティッシュ
- 9** トレイ
清潔な物を置くもの
- 10** アイブロウペンシル
芯の柔らかいもの ※リキッドタイプ不可
- 11** コーム&ブラシ
コームとブラシがセットになっている
アイブロウ用コーム

- 12** スパチュラ
消毒できるもの又は洗い流せるもの
- 13** 眉ハサミ
シンプルなもの（コーム付き不可）
- 14** ツィーザー
- 15** ダッカードル4本
- 16** ゴミ袋
- 17** ティッシュ
ポケットティッシュ可
- 18** 小分け容器2個
※直径5~6cm程度の小さい物
- 19** 眉定規

- ★木製スパチュラ
JEBLA 推奨商材
- ★前処理剤
JEBLA 推奨商材
- ★後処理剤
JEBLA 推奨商材
- ★オイル
JEBLA 推奨商材
- ★ワックスウォーマー
JEBLA 推奨商材
- ★ワックス
JEBLA 推奨商材

★はスタートセット内容物になります

事前審査内容

マネキンについて

- ・検定前までにマネキンにデザインしておくこと
- ※1 ラインの太さは 1mm 以内で明確にすること（塗りつぶさない・二重線 ×）
- ※落書きはしない

マネキンセッティングについて

- ※マネキンの首に**受験番号・氏名**を記入しておくこと
- ※実技開始までにマネキンにタオルターバンをしておくこと
- ※テーブルの中央から 60cm の位置に、フェイスタオルをマネキンの両サイドに固定し設置しておくこと。

ワゴンセッティングについて

- 前ページ（6 ページ）のワゴンセッティングが行えていること
- ※ワゴンセッティング内容の**写真通り**に整頓して配置すること
- ※JEBLA 推奨商材以外のものを使用する際は、全て化粧品登録済のものであること
- ※推奨商材以外の物の指定はありません
- ※ウォーマーの電源を入れておくこと
（蓋をしないこと・MAX の設定にしないこと）
（試験官によるワックス温度チェックを行います）
- ※品名ラベルは、内容物を明確にするためです。
化粧品を移し替えて持ち込む場合は必ず明記すること、容器又はジップロックを使用する場合も明記すること

減点事項・失格事項

減点事項 全ての項目において各-3点が減点となります。

※マイナス3点

	1級	2級	3級
危険性のある施術工程を行った場合（上眼瞼部分を押さえる行為も含む）	●	●	●
モデルとして不適切な場合（眉下のムダ毛の量がワキシングケアが必要では無い状態で判断しかねる）	●	●	
ワゴンセッティングが衛生的・整理整頓されていない場合（ウォーマーが不衛生・内蓋にこぼれている）	●	●	●
品名が必ず明記（ラベル）されていること	●	●	●
私語が多い場合や、マナーが悪い場合（受講生・モデル）	●	●	●
使用したツイザー・ポイント（毛抜き）が、消毒されていない場合	●	●	
手指消毒を怠った場合	●	●	●
眉毛の境目カットをする際に、ハサミの角度が違う場合	●		
眉毛の境目カットをする際に、ハサミの角度の違いで長さを短くカットしてしまった場合	●	●	
ワックス前の前処理の拭き取りが完全でない場合	●	●	●
ワキシングする前に、手首で温度確認を行わなかった場合	●	●	●
ワックスの糸が引いて、モデル様の身体にワックスがかかった場合	●		
技能試験のタイムオーバーした場合	●	●	●
ワキシングの毛の取り残し（眉毛から2mm範囲）	●		
ツイザー処理の時に、皮膚へのダメージがある場合	●	●	
消毒不可のものの使いまわし（綿棒やコットン）	●	●	●
ワックスを塗る範囲外に完全に落としてしまった場合	●	●	●
マネキンに落書きがないこと			●

失格事項

	1級	2級	3級
検定試験に遅刻をした場合	●	●	●
試験中のカンニング行為・不正行為	●	●	●
モデルとして不適切な場合（ワキシングする範囲に皮膚疾患がある場合）	●	●	
受験者の爪が施術を行うのに妨げになる長さがあること（皮膚より5mm以内であること）	●	●	
試験官が危険行為と判断した場合	●	●	●

タイムスケジュール

【3級】

検定時間は2時間で予定しております。

01

入室

02

開始挨拶・検定準備（20分）

03

検定の流れ説明（5分）

04

検定開始

3級（計65分）

筆記試験・事前審査（30分）

準備（5分）

実技試験（35分）

05

終了挨拶・片付け（10分）

06

退出



一般社団法人ジャパンアイブロウライセンス協会

〒541-0052

大阪府大阪市中央区安土町 2 丁目 3-13

大阪国際ビルディング 31 階

Copyright©2022-2023

JAPAN EYEBROW LICENSE ASSOCIATION, All Rights Reserved.